



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://homenikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月79,200円 外電配送料 12か月92,400円
 6か月39,600円 6か月46,200円



銅建値は2万円引き上げの135万円

9月の月内建値平均は134万4,200円

JX金属は17日、電気銅建値を2万円引き上げの135万円にすると発表、同日より実施した。9月の月内建値平均は134万4,200円。

17日に入電した直近のLME銅相場前場売値が9,216.00ドル。17日の東京市場の米ドルTTSレートは141.77円。

この値で換算した採算価格は、130万6,500円。建値と採算価格から見た諸掛りは4万3,500円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改定日)

2024年

4月…	1380(1)	1400(3)	1450(5)	1460(10)	1470(15)	1520(16)	1540(19)	1560(23)	平均1482.0
5月…	1560(7)	1580(10)	1630(14)	1650(17)	1750(21)	1660(23)	1690(29)	平均1643.8	
6月…	1620(3)	1570(5)	1610(7)	1580(11)	1570(14)	1600(21)	1570(25)	平均1584.2	

7月…	1570(1)	1620(4)	1580(12)	1560(17)	1500(19)	1460(24)	1430(26)	平均1540.4
8月…	1420(1)	1360(5)	1320(7)	1360(13)	1390(19)	1360(21)	1370(27)	平均1365.0
9月…	1390(2)	1340(4)	1310(9)	1330(12)	1350(17)			平均1344.2



黄銅削粉買値は20円 引き上げの952円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は17日、黄銅削粉買値20円引き上げの952円と発表した。

今月5回目の改定。9月の月内買値平均は949.5円。

金属資源レポート

世界の探鉱動向2024 ③

「PDAC Special Edition」

JOGMEC

2023年の資金調達額は再び減少、2024年の見通しは不透明

世界の探鉱予算は、2022年に9年ぶりの高水準を記録した後、2023年には3%減少した。

金属価格は高値から下落し、探鉱資金を資本市場に依存している企業は厳しい資金調達環境に直面するなど、マクロ経済に対する逆風と地政学的緊張が2023年における世界の探鉱に打撃を与えた。すべてのコモディティが下落したわけではなく、銅、リチウム、ニッケル、レアアース、はてはウランにまで代表されるクリティカルミネラルは伸びを見せた。2021年と2022年の成長を牽引した金と銀の予算削減は、探鉱の重しになっている。経済環境はそれほど理想的ではないにしても、世界的なエネルギー転換は依然としてク

リティカルメタルの成長を促しており、減少を緩和する重要な要因となっている。

Industry Monitorの月次レポートの記録のように、ジュニア・中堅企業による2mUS\$以上の大型資金調達は、2023年には前年比6%減の10.53bUS\$となった。2mUS\$未満の融資を含む2023年の資金調達総額は11.62bUS\$で前年比4%減となった。2年連続の資金調達額減少とはなったものの、2023年の4%減は、2022年の44%減に比べればはるかに少ない。2023年1~9月の月平均資金調達額は885mUS\$であったが、2023年第4四半期には平均1.22bUS\$/月となり、より高い資金調達額が報告された。

金の資金調達額は2年連続で減少し、取引件数は3%増加したが、2023年には17%減の4.44bUS\$となった。

早ければ2024年第1四半期にも米国が利下げを行うだろうと市場が予想しているため、金は2023年末までに2,100US\$/ozの新高値を記録するまで一定の相場で推移したものの、2023年の金相場は高値圏での値動きを見せた。2023年は高額な金の取引が少なく、100mUS\$を超える取引は2022年の7件に対し4件だった。(次頁へ)

ベースメタル・その他金属の資金調達額は7%減の3.98bUS\$で、ニッケルが35%減、亜鉛が75%減となったことが重しとなった。2022年にはこのグループの資金調達額が45%減少したことから、2023年の減少傾向が緩和された。2023年のグループ内の他のコモディティにおける減少を相殺するほどの増加とはならなかったが、銅の資金調達額は5%増の2.4bUS\$、銀は83%増の509mUS\$となった。

2023年に増加したのはスペシャリティコモディティグループのみだった。資金調達額は31%増の3.2bUS\$となり、59%減少した2022年からやや回復を見せた。2023年には高額私募や新規株式公開が相次ぎ、リチウムの資金調達額がほぼ倍増した。

Toronto証券取引所の探鉱業者グループは2023年に4.87bUS\$を調達し、全取引所グループの中で首位を維持した。調達額は2022年からほぼ横ばいだが、2021年の8.61bUS\$には遠く及ばない。豪州証券取引所の資金調達額は前年比7%減の3.91bUS\$で、2021年の資金調達額7.76bUS\$の半分に過ぎない。New York証券取引所 (NYSE) は9%増、London証券取引所 (LSEG) は倍増した。

2024年の資金調達の見通しを述べることで現時点ではやや難しい。2023年第4四半期には経済活動が活発化したものの、カナダをはじめとする一部の地域ではインフレ率が予想を上回っており、利下げが望めない状況となっている。さらに、2,000US\$/ozを超える金相場がこのまま続けば、金に対するリスクを持つ企業の資金調達が促進される可能性がある。

リチウム探鉱の急増により世界的な落ち込みが緩和

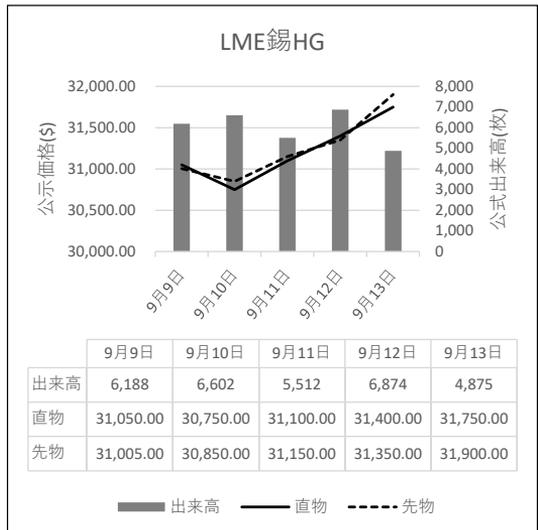
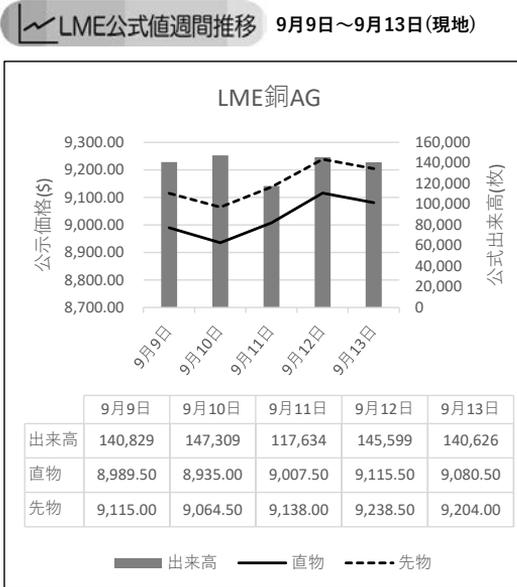
2023年は、金の探鉱予算が世界の探鉱の足を引っ張った。前年比16%減 (1.09bUS\$減) の5.91bUS\$となったが、これは資金調達が不調に終わったためである。そのため、ジュニアのキャンペーンを支援することが困難になった。

世界の資産配分における金のシェアは50%を割り込み、8年ぶりの低水準に落ち込んだにもかかわらず、金は依然として最も探鉱が行われたコモディティである。エネルギーを化石燃料システムから転換する取り組みにより、リチウム、銅、ニッケルの探査への関心は依然高く、この3つの探鉱活動は2023年に比べUS\$ベースで最大の増加を記録した。リチウムの探査は77%増の830mUS\$と過去最高を記録し、全体で3番目に探査されたコモディティとなった。

短期的な価格は低迷しているが、中期的なりチウム価格の見通しが良好なことから、資本依存型のジュニアに予算が集まり、探鉱予算は2倍の677mUS\$になった。ニッケルの探鉱予算は、主要セクターがカナダの鉱山での活動を活発化させたため、11年ぶりの高水準となる732mUS\$に達した。銅は、ラテンアメリカの主要生産者が増加したことで2013年以来初めて3bUS\$を超えた。ニッケルも銅も、探鉱予算の50%以上はメジャー探鉱会社によるものである。リチウム、ニッケル、銅の価格が2024年に極端に上がることはない予想されるが、クリティカルミネラル、特にバッテリーメタルへの関心の高まりにより大幅な下落は回避できるだろう。また、他の大方の金属より上昇する可能性も高い。一方、ジュニアは何よりも金の探鉱を好むため、金にとっては再び厳しい年になりそうだ。2024年も資金調達が厳しい年になりそうだ。決め手はウランかもしれない。ウランの価格は2023年後半から2024年前半にかけて急騰した。2023年の総額は248mUS\$だったが、世界全体から見れば、上昇したとしても比較的緩やかなものになるだろう。

(世界の探鉱動向2024③おわり)

nikkankinzoku.co.jp
PW NWJ2491969



故銅市況

連休明け17日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,080.50ドルより135.50ドル高の9,216.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,189.17ドルより75.65ドル高の9,264.82ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,204.00ドルより141.00ドル高の9,345.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,308.00ドルより82.00ドル高の9,390.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場12月限は、前営業日の423.60セントより3.75セント高の427.35セント。SHFE（上海期貨交易所）は、中秋節の祝日で現地17日まで休場。

17日の東京為替市場TTSレートは、連休前13日の142.54円より0.77円の円高ドル安、1ドル=141.77円。17日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,216.00ドル。この値と17日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の133万2,000円より1万2,000円高の134万4,000円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

（9月17日更新）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1102～8、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1067～32、並銅は1032～16、込銅（高品位＝約97%）は1022、セパは739～20。コーベルは要り用筋で680、それ以外は665ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋690、それ以外660～34どころの値頃。並青銅鋳物削粉は903～14どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が1082～16、上銅新くずが1047～32、普通上銅が1022～8、2号銅線が1014～32、並銅が1012～16、込銅（94-97%）が960、込銅（90-93%）が962、下銅が545～579、セパが704～645、コーベルが620～568、黄銅棒地が615～431、黄銅削粉が610～925、黄銅ラジが575～931、交叉ラジが599～926、黄銅銅鋳物が575～870、送りが421～869、上青銅鋳物が900～869、並青銅鋳物が880～904、上青銅鋳物削粉が895～925、並青銅鋳物削粉が870～911どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

（1トン程度・置場・現金・キロ当たり円）

関東地区（9月前半）

2S=218円～239円、63S=204円～254円、アルミホイール(1P)=220円～234円、ビス付サッシ=121円～130円、エンジンコロ=134円～136円、込合金(機械鋳物)=127円～135円、缶プレス(ソフト)=116円～128円。

関西地区（9月前半）

2S=243円～244円、63S=135円～169円、印刷版=130円～232円、アルミホイール(1P)=125円～266円、ベースメタル=150円～231円、機械鋳物=140円～144円、ダライ粉=162円～175円、ビス付サッシ=140円～165円、缶プレス=148円～153円。

この日、電気銅建値は135万円に引き上げられた。

為替動向

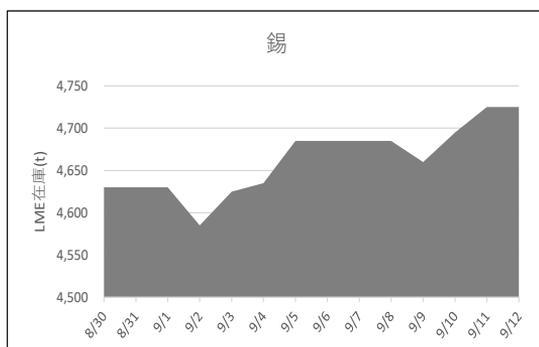
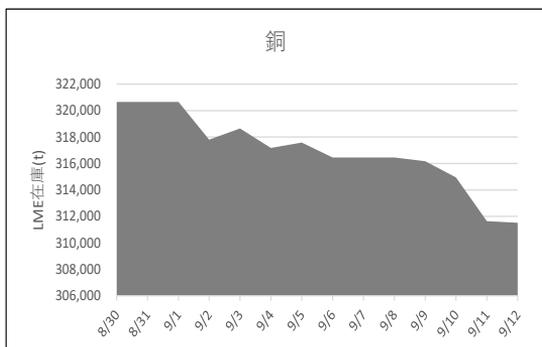
16日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで上昇。16時、前週末と比べ0.0040ドルのユーロ高ドル安、1ユーロ=1.1120ドル～1.1130ドルで推移した。今週開催のFOMCで0.5%の大幅利下げ観測が拡がりユーロ買いドル売りが優勢になった。ただ、この日ニューヨーク連銀が公表した9月の製造業景況感指数が、市場予想を上回り米景気への懸念が後退、ユーロの上値を抑えた。英ポンドも対ドルで上昇。16時、前週末と比べ0.0040ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.3190ドル～1.3200ドルで推移した。

16日のニューヨーク外国為替市場で円相場は5営業日の続伸となった、前週末と比べ0.25円の円高ドル安、1ドル=140.55円～140.65円で取引を終えた。FRBが17-18日のFOMCで0.5%の大幅な利下げを決めるとの観測が拡がり円買いドル売りの優勢が続いた。一方、日銀は19-20日の金融政策決定会合で追加利上げを見送ると見られているものの、日米金融政策の方向性の違いから円買いドル売りが入り易い状況に変わりはない。

17日午前の東京外国為替市場でも円相場は上昇。10時、連休前13日の17時と比べ0.27円の円高ドル安、1ドル=140.62円～140.63銭で推移した。円は対ユーロで下げ幅を縮めた。10時、13日17時と比べ0.11円の円安ユーロ高、1ユーロ=156.40円～156.43円で推移した。



LME認定倉庫在庫推移 8月30日～9月12日(現地)





LME銅相場は反発 直物終値は9,234.82ドル FRB大幅利下げ観測が相場押上
COMEX銅相場も続伸 SHFE銅相場は休場
LME非鉄相場はほぼ全面高 直物終値は亜鉛2,910.27ドル、アルミ2,517.88ドル
アルミは供給量の減少を反映、米金利低迷が相場下支え



連休明け17日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、14日入電の9,080.50ドルより135.50ドル高の9,216.00ドル。反発して1.49%高。この週1.49%の上伸。9月に入って0.01%の上伸。3か月物の前場売値も、14日入電の9,204.00ドルより141.00ドル高の9,345.00ドル。反発して1.53%高。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場9月限は、14日入電の417.35セントより3.80セント高の421.30セント。4営業日の続伸で4.27%高。この週0.91%の上伸。9月に入って1.64%の上伸。10月限も、14日入電の418.90セントより3.70セント高の422.60セント。4営業日の続伸で4.19%高。

SHFE（上海期貨交易所）は、中秋節の祝日で現地17日まで休場。

錫は続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、14日入電の3万1,750.00ドルより145.00ドル高の3万1,895.00ドル4営業日の続伸で3.72%高。この週0.46%の上伸。9月に入って1.63%の下落。3か月物の前場売値も、14日入電の3万1,900.00ドルより100.00ドル高の3万2,000.00ドル。4営業日の続伸で3.73%高。

鉛は反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、14日入電の1,991.00ドルより28.00ドル高の2,019.00ドル。反発して1.41%高。この週1.41%の上伸。9月に入って0.37%の下落。3か月物の前場売値も、14日入電の2,013.00ドルより43.00ドル高の2,056.00ドル。反発して2.14%高。

亜鉛も反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、14日入電の

2,798.50ドルより98.00ドル高の2,896.50ドル。反発して3.50%高。この週3.50%の上伸。9月に入って1.21%の上伸。3か月物の前場売値も、14日入電の2,842.00ドルより93.00ドル高の2,935.00ドル。反発して3.27%高。

アルミは続伸 アルミ合金はまちまち 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、14日入電の2,405.00ドルより100.00ドル高の2,505.00ドル。5営業日の続伸で8.07%高。この週4.16%の上伸。9月に入って1.68%の上伸。3か月物の前場売値も、14日入電の2,421.50ドルより97.00ドル高の2,518.50ドル。5営業日の続伸で7.93%高。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、14日入電より横ばいの2,200.00ドル。この週横ばい。9月に入って10.24%の下落。3か月物の前場売値は、14日入電の2,235.00ドルより10.00ドル安の2,225.00ドル。0.45%の下落。この週横0.45%の下落。9月に入って6.12%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、14日入電より横ばいの2,500.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、14日入電より横ばいの2,500.00ドル。この週横ばい。9月に入って横ばい。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、14日入電の1万5,665.00ドルより285.00ドル高の1万5,950.00ドル。反発して1.82%高。この週1.82%の上伸。9月に入って5.17%の下落。3か月物の前場売値も、14日入電の1万6,000.00ドルより200.00ドル高の1万6,200.00ドル。反発して1.25%高。この週1.25%の上伸。9月に入って4.87%の下落。

LME公示価格(US\$)／9月13日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,080.50	31,750.00	1,991.00	2,798.50	2,405.00	2,200.00	2,500.00	15,665.00
	前営業日比	▲ 35.00	350.00	▲ 7.00	▲ 11.50	14.50	▲ 50.00	0.00	▲ 210.00
	週間増減比	0.75%	0.79%	1.95%	3.09%	1.56%	▲ 7.17%	0.00%	▲ 1.04%
先物	公示価格	9,204.00	31,900.00	2,013.00	2,842.00	2,421.50	2,235.00	2,500.00	16,000.00
	前営業日比	▲ 34.50	550.00	▲ 18.00	▲ 5.00	11.50	129.00	0.00	▲ 150.00
	週間増減比	0.76%	1.43%	0.95%	2.71%	1.38%	1.59%	0.00%	0.00%

LME公示価格(US\$)／9月16日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,216.00	31,895.00	2,019.00	2,896.50	2,505.00	2,200.00	2,500.00	15,950.00
	前営業日比	135.50	145.00	28.00	98.00	100.00	0.00	0.00	285.00
先物	公示価格	9,345.00	32,000.00	2,056.00	2,935.00	2,518.50	2,225.00	2,500.00	16,200.00
	前営業日比	141.00	100.00	43.00	93.00	97.00	▲ 10.00	0.00	200.00

海外非鉄金属相場

(9月14日 入電・現地 9月13日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include 銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table for NY Comex market with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Includes sub-sections for 採算価格 and 為替相場.

Table for Free Market (フリー・マーケット) showing prices for US producers (米国生産者価格) and NY market (NY相場).

Table for London Market (ロンドン相場) showing prices for gold (金) and various metals like Antimony (アンチモン), Bismuth (ビスマス), etc.

Table for KLT M Tin (KLT M 錫) showing prices for MYR/KG and output high (出来高ト) for 13th and 16th days.

Table for LME Inventory (LME在庫) showing stock levels for Copper (銅), Tin (錫), Lead (鉛), Zinc (亜鉛), Aluminum (アルミ), etc.

Table for Shanghai Inventory (上海在庫) showing stock levels for Copper (銅), Aluminum (アルミ), Zinc (亜鉛), Lead (鉛), Nickel (ニッケル).

Table for LME Pre-market (LMEプレマーケット) showing prices for various metals like Copper (銅), Tin (錫), Lead (鉛), Zinc (亜鉛), Aluminum (アルミ), Nickel (ニッケル).

Table for Shanghai Market (上海相場) showing prices for Copper (銅), Aluminum (アルミ), Zinc (亜鉛), Lead (鉛), Nickel (ニッケル) for 9-month and 10-month terms.

Table for Settlement Price (採算価格) and Exchange Rate (為替相場) showing prices for LME (銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル), COMEX (銅), and Shanghai (銅, アルミ, 亜鉛, 鉛) in Yen.

海外非鉄金属相場

(9月17日 入電・現地 9月16日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 銅 AG (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 錫 HG (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 鉛 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 亜鉛 SHG (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for アルミ HG (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for アルミ合金 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for 北米特殊アルミ合金 (現物, 前日比, 先物, 前日比).

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows for ニッケル (現物, 前日比, 先物, 前日比).

NY コメックス相場

出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はボンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows for 9月限, 10月限, 11月限, 12月限, 1月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows for 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 3110.0 (60.0), 3073.5 (▲17.0)

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 257.35, 353.35, 357.35

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タantal 鉱石30-35%(ポンド). Values: 2584.00 (8.90), 23000, 24000, 6.50, 7.00, 1.75, 1.95, 325.00, 360.00, 13.75, 14.25, 12.60, 13.50, 52.50, 52.50, 12.00, 13.50, 3250, 3250, 375.0, 375.0, 76, 82

KLTM 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (16日), (17日). Rows for 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 3.7600, 3.7600, 4.3019, 4.2795

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows for 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 308,550, ▲125, 4,785, 174,775, 234,150, ▲3,125, 817,350, ▲3,500, 1,600, 220, 123,810, 228

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows for 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 185,520, ▲29,854, 283,773, ▲2,174, 81,695, ▲2,793, 51,481, 20,956, 24,014, 1,571

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows for (9/17), (5:00PM現地). Values: 9,377.5, 9,379.0, 31,700.0, 31,850.0, 2,028.5, 2,030.0, 2,939.0, 2,940.0, 2,524.5, 2,525.5, 16,260.0, 16,270.0

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows for 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 9月限, 10月限, 前日比, 出来高

*17日のKLTMは入電がありません。現地16日の上海市場は休場です。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows for 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛. Values: 9216, 31895, 2019, 2897, 2505, 15950, 421, 1363, 141.77, 13, 7, 11, 12, 28, 4

非鉄金属製品相場

(9月17日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪		東京		鉛亜鉛製品	大阪		東京		電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎		
銅小板2.0ミリ	◎	1700	◎	1725	亜鉛板0.3×3×7	630	630	V V F			
建築用0.3ミリ	◎	1750	◎	1775	印刷用亜鉛板トッパン用	720	720			2C×1.6	67~69
銅大板2×1×2	◎	1830	◎	1925	給水管13ミリ	245	245			2C×2.0	117~120
銅管(ベース)	◎	1760	◎	1925	鉛板1.5ミリ	575	575			3C×1.6	123~126
水道用管(m当たり)13ミリ	◎	1730		1875	鉛線3ミリ	405	405			3C×2.0	171~174
銅棒25ミリ	◎	1610		1675	鍍圧品		大阪	東京	I V		
銅条1.5×100	◎	1665		1720	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175			1.6mm	37.1~39.4
銅線0.9ミリ	◎	1690		1735	〃 小板1ミリ	795	805			5.5sq	102~109
銅帯6×50	◎	1570		1675	〃 大板1ミリ	775	795			14sq	255~271
銅平角線	◎	1890		1905	〃 5052板	835	845	CV-T			
黄銅小板2.0ミリ	◎	1385		1380	〃 6061板	1360	1375			600V 3C×38	1950~2073
〃 0.3ミリ	◎	1415		1410	〃 2017板	1290	1405			600V 3C×60	3016~3206
黄銅大板2×1×2	◎	1535		1560	〃 線3ミリ	775	790			600V 3C×100	5056~5375
黄銅管	◎	1865		1950	〃 快削棒50ミリ	995	1010			6kV 3C×38	3090~3273
復水器用黄銅管	◎	1835		1920	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990			6kV 3C×60	4360~4618
黄銅棒快削25ミリ	◎	1125		1230	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西-関東)			
六角棒	◎	1155		1260	貴金属(一般小口向け)					3C×2	145~148
四角棒	◎	1185		1290	白金(グラム)		◆ 5009			4C×2	195~199
鍛造用	◎	1165		1270	パラジウム(グラム)		◎ 5566			6C×2	279~285
ネーバル	◎	1265		1370	金(グラム)		◎ 12912			7C×2	319~327
高力	◎	1265		1370	銀(キログラム)		◎ 157080	合金鉄 7月輸入単価 (CIF)			
黄銅線6ミリ	◎	1570		1560	レアメタル輸入価格 7月通関 (CIF)				フェロマンガ2%以上炭素含有		188
黄銅平角線ロール仕上	◎	1770		1770	金属ケイ素(99.99%未満)		365		〃 その他		242.9
黄銅条1.5×100	◎	1380		1395	モリブデン酸化物		5760		フェロシリコン55%以上		259
リン青銅板一般用1.0ミリ		2560		2550	タンタル		84460		フェロクロム4%以上炭素含有		276
〃 バネ用0.3ミリ		2860		2860	マグネシウム		422		フェロモリブデン純分60%以上		5492
リン青銅棒25ミリ		2630		2640	コバルト		5152		フェロバナジウム		3248
リン青銅線3ミリ		3050		3060	インジウム		59000		フェロニッケル33%未満		523.5
洋白板一般用1.0ミリ		2880		3030	減摩合金 9月17日改定				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ		326
〃 バネ用1.0ミリ		3060		3230	銅合金地金 9月1日発表						

減摩合金 9月17日改定

(500kg以上、大口価格)

1種	5570
2種	5465
3種	5340
4種	4770
5種	4305
7種	1855
8種	1705
9種	1400

銅合金地金 9月1日発表

(標準価格) 大阪

BC 1種	1390
2種	1755
3種	1850
6種	1545
7種	1635
YBSC 3種	1210
LBC 3種	1765
PBC 2種	1875


<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(9月17日調べ)		電気銅 1350(17) 金 11,673(17)	
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場
1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値
1号銅線	◎1249	◎1249	電気銅	◎1316	◎1311	◎1318	◎1313
2号銅線	◎1207	—	電気亜鉛	433	427	433	427
上銅(新切)	◎1220	◎1215	蒸留亜鉛	421	415	421	415
雑ナゲット	◎1050	◎1049	再生ダイカスト亜鉛2種	361	355	361	355
並銅	◎1162	◎1146	再生亜鉛(98%)	316	310	316	310
下銅	◎1143	◎1119	電気鉛	330	327	330	327
銅削粉	◎1123	◎1119	再生鉛1号	310	300	310	305
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	315	311	315	311
新切黄銅セバ	◎895	◎906	錫1号	◎4700	◎4650	◎4700	◎4650
コ一ベル	◎859	◎862	アンチモン	2400	2350	2400	2350
黄銅棒地	◎837	◎850	ニッケル(メッキ用)	◆2300	◆2250	◆2300	◆2250
黄銅削粉	◎831	◎845	コバルト	5000	4700	5000	4700
並黄銅	◎840	815	セレニウム	4100	3900	4100	3900
黄銅ラジエター	◎698	◎682	ピスマス	1600	1500	1600	1500
交叉ラジエター	◎788	768	カドミウム	800	750	800	750
黄銅鋳物	◎845	—	マグネシウム合金	470	450	470	450
山送り(55%)	470	—	アルミ地金99.70%	◎404	◎400	◎406	◎402
上青銅鋳物	◎984	—	アルミ二次地金99%	360	355	360	355
並青銅鋳物	◎982	◎974	〃 90%	335	330	335	330
上青銅鋳物削粉	◎977	—	アルミ二次合金ADC12	474	469	477	472
並青銅鋳物削粉	◎967	◎958	鋳物用C2BS	499	494	501	496
新切リン青銅(伸銅)	—	◎1248	青銅合金地金3種	◎1790	◎1780	1900	1890
〃 (鋳物)	◎1098	—	〃 6種	1510	1500	1585	1575
リン青銅削粉	◎1016	◎1012	ハンダ錫60%	3380	3340	3400	3370
新切洋白(電子材)	◎1028	◎1019	〃 50%	2930	2880	2950	2920
新切亜鉛	259	259	〃 40%	2545	2485	2500	2470
ダイカストくず	176	176	減摩合金2種	4670	4640	4675	4645
亜鉛ドロス	156	166	〃 4種	4000	3975	4005	3975
上鉛	200	198	〃 7種	1285	1235	1285	1235
電池素鉛ケース込	88	88	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切	◆60	◆60	
活字鉛	200	197		〃 ダライ粉	◆45	◆45	
新切アルミ1級	285	293		高耐食ステンレスSUS316	◆220	◆220	
新切サッシ1級	283	291		耐熱ステンレスSUS310	◆300	◆300	
新切合金1級	276	276		13クローム 新切	33	34	
機械鋳物1級	221	236		ハイス 9種	◆165	◆165	
ビス付サッシP	233	239					
合金削粉P	183	184					
込ガラP	141	147					
カン・バラ	210	208					

